



八鹿青溪



貫徹 慎独 創造
養父市立八鹿青溪中学校 校報
(令和5年9月5日) 第13号



八鹿青溪中 HP

学校教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」

校内職員研修～いじめ対策・不登校対策～

8月30日(水)、本校生徒指導主事を講師として「いじめ対策」や「不登校対策」の校内職員研修を実施しました。

まず「いじめ対策」においては、「生徒へ笑顔で積極的にあいさつをしているかどうか」「授業において生徒同士の話し合いの場づくりをしているかどうか」「休み

時間も生徒と一緒にいるようにしているかどうか」等、生徒の心の変化を見逃さないために大切なことを点検しあいました。また、「いじめアンケートの回答はその日のうちに確認し、他の教職員と情報共有しているかどうか」「日頃から管理職や同僚と報告・連絡・相談のできる関係を築いているかどうか」等、適切ないじめ対応の在り方についても点検しあいました。

いっぽう、「不登校対策」については、不登校の未然防止策について話し合い、「生徒どうしのふれあいの促進」「分かりやすい授業の創造」「学校行事の充実」等、活発に意見を出し合いました。

いずれの課題においても学校だけではなく家庭の教育力にたよる側面も大きいです。これまで同様、学校と家庭とが連携して子どもたちを見守っていきましょう。よろしくをお願いします。

全国学力・学習状況調査結果③

第11号、第12号にひきつづき、全国学力・学習状況調査の「生徒質問紙調査」(日常生活や学習の様子に関する調査)における八鹿青溪中学校の結果についてお知らせします。

<設問(24)～(37)回答方法は設問によって異なるが、いずれも選択式>

(24) 読書は好きですか。

【結果】読書を好む生徒が約8割と全国・県数値を大きく上回る。喜ばしいことである。読書は学力の向上につながるのと同時に人間性を豊かにするとよく言われます。

(25) 学校の部活動に参加していますか。

【結果】ほとんどの生徒が参加しており、全国・県数値を大きく上回るが、これは都市部と農村部とでは事情が異なるためなんとも言えない。都市部では外部団体で活動する生徒も多い。

(26) 普段(月曜日から金曜日)、平均して何日学校の部活動に参加していますか。

【結果】「5日」と回答した生徒が約3割いるが、本校では、「ノー部活動デー」を設定しているため、誤回答と思われる。「4日」と回答した生徒が約7割。

(27) 学校の部活動で、普段(月曜日から金曜日)、活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動を



しますか。

【結果】2時間未満と回答した生徒が約8割である。全国・県では、2時間以上の数値が高いが、都市部は通学距離が短いので、おのずと部活動終了時刻が遅くなる傾向にある。

(28) 学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。

【結果】「3時間以上」と回答した生徒が約8割。全国・県数値では「全くしない」と回答した生徒が約3割近くいるが、そもそも全国・県では学校部活動未加入の生徒が約15%程度いる。

(29) 今住んでいる地域の行事に参加していますか。

【結果】「参加している」「どちらかといえば参加している」が9割以上と全国・県数値(約4割)を大きく上回る。素晴らしいことである。



(30) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。

【結果】「思う」「どちらかといえば思う」が約8割と全国・県数値をかなり上回る。頼もしいかぎりである。

(31) 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思いますか。

【結果】「思う」「どちらかといえば思う」が約7割以上。全国・県数値をやや上回る。

(32) 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。

【結果】「思う」「どちらかといえば思う」が約8割近く。全国・県数値を大きく上回る。

◇(33) 以降は、生徒が日常の学校の授業についてどう思っているかの設問です。この結果を踏まえて、さらなる授業改善に努めていきます。

(33) 1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

【結果】「ほぼ毎日」「週3回以上」と回答した生徒が9割5分以上で全国・県数値を大きく上回る。八鹿青溪中学校ではさかんに活用している。

(34) 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

【結果】「思う」「どちらかといえば思う」がほとんどであり、全国・県数値をやや上回る。活用の意義についてよく理解ができています。

(35) 学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)。

【結果】ほぼ全国・県数値なみでありあまり時間は長くない。中学生は本やノートを使った勉強が中心なので、この数値については頷ける。



(36) 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

【結果】「発表していた」「どちらかといえば発表していた」が4割程度で全国・県数値よりも大きく下回る。発表のしかたについての指導が必要である。

(37) 1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分から考え、取り組んでいましたか。

【結果】「取り組んでいた」「どちらかといえば取り組んでいた」が約8割。全国・県数値をやや上回るものの、この数値はもっと上げていきたい。 [つづく]

※いよいよ9月9日(土)は体育祭です。観覧席を用意しますので、地域の皆様も是非お越しください。八鹿青溪中学校グラウンドで9:00開会となります。なお、雨天中止の場合は順延開催です。